

## JARL モールス電信技能認定

名人	180 字/分×3 分	和文、欧文普通語、欧文暗語	送信・受信	90 点以上
5 段	160 字/分×3 分	和文、欧文普通語、欧文暗語	受信のみ	80 点以上
4 段	140 字/分×3 分	々		
3 段	120 字/分×3 分	々		
2 段	110 字/分×3 分	々		
初段	90 字/分×3 分	々		
1 級	60 字/分×3 分	々		
2 級	45 字/分×2 分	欧文普通語	受信のみ	85 点以上
3 級	25 字/分×2 分	々		90 点以上

## 認定試験の免除>

### モールス電信総合

- 3 段以下 第 1 級総合無線通信士(昭和 58 年 3 月 31 日までに受験し取得)
- 2 段以下 第 1 級総合無線通信士(昭和 58 年 4 月 1 日以降に受験し取得)
- 1 級以下 第 1 級アマチュア無線技士(平成 8 年 3 月 31 日までに受験し取得)

### モールス電信欧文

- 1 級以下 第 1 級アマチュア無線技士(平成 8 年 4 月 1 日から平成 17 年 9 月 30 日までに受験し取得)
- 2 級以下 第 2 級アマチュア無線技士(平成 17 年 9 月 30 日までに受験し取得)
- 3 級 第 1 級アマチュア無線技士(平成 17 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日までに受験し取得)  
第 2 級アマチュア無線技士(平成 17 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日までに受験し取得)  
第 3 級アマチュア無線技士(平成 17 年 9 月 30 日までに受験し取得)

## 認定試験の科目免除

### モールス電信総合

- 2 段以下の和文 国内電信級陸上特殊無線技士
- 1 級以下の欧文 第 1 級アマチュア無線技士(平成 6 年 4 月 1 日から平成 17 年 9 月 30 日までに受験し取得)
- 2 級以下の欧文 第 2 級アマチュア無線技士(平成 17 年 9 月 30 日までに受験し取得)
- 3 級以下の欧文 第 1 級アマチュア無線技士(平成 17 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日までに受験し取得)

	第 2 級アマチュア無線技士(平成 17 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日までに受験し取得)
3 級の欧文	第 3 級アマチュア無線技士(平成 17 年 9 月 30 日までに受験し取得)

---

## プロの試験(現在)

### 第 1 級総合無線通信士・実技試験

#### モールス電信

和文	75 字/分×5 分	手送り送信及び音響受信
欧文暗語	80 字/分×5 分	手送り送信及び音響受信
欧文普通語	100 字/分×5 分	手送り送信及び音響受信

#### 直接印刷電信

欧文普通語	50 字/分×5 分	手送り送信
-------	------------	-------

#### 電話

欧文普通語	50 字/分×2 分	送話及び受話
-------	------------	--------

故人となられた、JA1UPE/篠原 OM は、かつて外国航路の無線通信士を目指し、1 通・1 技を目指していたが、モールスの技能検定はクリアできず諦めたようだから 1 アマなんかには目もくれずだったが、240 で QRV するようになって、このグループは 1 アマ・2 アマが結構多いので、急ぎ 1 アマを受験したと語っていた。

昭和 58 年 4 月 1 日以降の試験から、モールスの速度が少し緩和されたが、/篠原 OM の受験当時の 1 通の実技試験は、モールス・欧文暗語 120 字/分、・欧文普通語 125 字/分、和文 100 字/分の 5 分間の送受信だったと思う、かなり壁は厚かった。